

特集号

平成21年度当初予算成立

県や関係者との協議を進めてまいりました松岡小学校の屋内運動場建設工事に

活力あるまちづくりの  
着実な進展を

本年度予算は、町内全域の均衡ある発展と未来の子どもたちへの施策、町民福祉の向上につながる政策を組み入れ、「みらいにつなぐ すこやか安心予算」として、町の基本政策である総合振興計画に沿った予算編成といたしました。この町に住んでいることに誇りと愛着が持てる、活力とぬくもりのある町を築くために、常に町民の皆さんの視点に立って、35の新規事業をはじめとする様々な事業に、積極的に取り組んでまいります。

予算編成にあたって

着手し、来年度の完成を目指すほか、子ども医療費助成事業の拡充、すみずみ子育てサポート事業などの子育て支援・少子化対策、21年度より拡充措置した20歳以上の子宮がん検診無料化などががん検診の拡充、予防接種事業等の健康づくりの拡充を図ります。また、町内の若者によるまちづくりの推進や中小企業に対する融資制度の拡充などの町の活性化に力をそそいでまいります。

さらに、道路網の整備、上志比小学校屋内運動場の耐震補強工事、永平寺中学校グラウンド整備工事、上志比地区簡易水道事業基幹改良工事、旧京福永平寺線跡地の活用、上志比地区の温泉の活用など重要プロジェクトに取り組みとともに、活力あるまちづくりの着実な進展を図ります。

みらいにつなぐ  
すこやか安心予算

財源の有効利用と  
財政健全化を

町では、これまでの行財政改革の取り組みの柱となる「永平寺町集中改革プラン」に加え、財政基盤強化並びに財政収支の均衡をはかるための取り組みを示した「中期財政計画」を踏まえた事業展開を行い、歳入確保と歳出のバランスを考慮し、健全財政に努めています。特に、地方交付税や町税の大幅な減額に対し、地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債を発行するほか、交付税算入率の高い合併特別債の発行など公債費負担適正化計画の範囲内の発行となるよう、適正な運用に努めています。

平成20年度3月補正に盛り込んだ主な取り組み

国の第2次補正予算が成立し、定額給付金の交付、緊急雇用配慮した公共工事の大幅な増加など、様々な経済対策が打ち出されております。本町といたしましても、「地域活性化・生活臨時交付金事業」、「安心安全な学校づくり交付金事業」「子育て応援特別手当」、「生活支援定額給付金」などの予算を計上しました。

地域活性化・生活臨時交付金事業 211,983千円

内訳	志比小学校耐震補強工事	70,907千円
	志比北小学校屋内体育館耐震補強工事	10,226千円
	学校施設耐震補強(施設改修)設計業務	25,212千円
	わがまち子育て応援手当	33,181千円

国の子育て応援特別手当の支給対象とならない0歳から5歳までの子どもたち全てに3万6千円の手当を支給します。

わがまちにこここ買い物支援事業	9,762千円
-----------------	---------

商工会が発行するプレミアム付き買い物券のプレミアムと事務費の一部を町が負担します。

特殊自動車整備事業(消防車両)	46,000千円
永平寺図書館移設工事	16,695千円

安心・安全な学校づくり交付金事業 153,330千円

内訳	志比小学校耐震補強工事	134,666千円
	志比北小学校屋内体育館耐震補強工事	18,664千円

定額給付金事業 324,054千円

内訳	生活支援定額給付金	324,054千円
----	-----------	-----------

子育て応援特別手当 12,584千円

内訳	子育て応援特別手当	12,584千円
----	-----------	----------

介護従事者の処遇改善対策 11,543千円

内訳	介護従事者処遇対策改善臨時特例基金の造成	11,543千円
----	----------------------	----------

妊婦健診の無料化 1,029千円

内訳	第1子・第2子の妊婦健診費用無料化事業	1,029千円
----	---------------------	---------

繰上償還(借換え) 144,131千円

内訳	公債費の抑制(福井県振興資金を活用した低利率への借換え)	144,131千円
----	------------------------------	-----------

# 町長所信表明

3月2日に開会された定例町議会の冒頭に、町政の諸課題および平成21年度当初予算案など重要施策について、松本町長が次のように所信を述べました。



中部縦貫道ハイウェイウォークで挨拶をする松本町長

積極的な関与を求めたところであり、経済の再生をはじめ、イラク・アフガニスタン情勢、北朝鮮の核廃棄、地球温暖化対策など、アメリカの強い指導力なしでは進展が望めない課題が多い中、大統領は政権発足直後から新政策を次々と打ち出し、新政権に大きな期待が寄せられております。

さて、世界的な経済・金融危機からの脱却を図るため、国においては、平成20年度第一次補正予算、第二次補正予算を編成し、定額給付金の交付、高速道路料金の減額、緊急雇用等に配慮した公共事業の大幅な増加等、様々な経済対策と雇用対策を講じようとしております。これらを実施するための関連法案は、近日中に成立する予定となっております。さらに、政府、与党は景気悪化に歯止

めをかけるため、消費刺激、地球温暖化対策や関連産業の支援につながる大規模な追加経済対策を打ち出す方針を固め、来月はじめにも発表するとしております。

## 活力と

### ぬくもりのある

### 真にすみよい

### まちづくりのために

このような中で、地方にとりましては依然として厳しい状況の中であり、なお一層健全で責任ある行財政改革が求められております。私は、町民のために何ができるかを常に考え、強い信念と情熱を持って、まちづくりに力を尽くすため、これまで以上に町民の視点で改革を推進し、定住の促進と地域の振興を図り、やさしさや温かさを感じる「活力とぬくもりのある、真にすみよいまちづくり」を進め、町民の皆様の信頼と期待に的確に答えてまいりたいと考えております。

これまでの国の様々な経済・雇用対策に関連する、平成20年度第一次補正予算並びに第二次補正予算に盛り込まれた事業は、本町におきましても本年の補正予算に大きく反映

したところであります。それでは、「みらいにつなぐすこやか安心予算」と名付けた平成21年度一般会計当初予算の新規事業や拡充した事業等の概要についてご説明いたします。

## まちづくりに向けての主要施策

### 健康で笑顔に

### 満ちたまちづくり

まず、「健康で笑顔に満ちたまちづくり」について申し上げます。「上志比地区の温泉の活用」につきましては、限られた財源を有効に活用して、効率的で効果的な整備・運営を図る必要があります。そのため、町が合併特例債を活用して有利な資金を調達し、民間が施設的设计・建設から完成後の維持管理・運営までの一連の業務を行う、民間活力を導入するPFI事業方式について検討しております。

合併特例債を活用するためには、事業計画や施設の規模・内容等について課題がありますので、現在、県と協議を行っているところであります。

す。議会と十分協議し、住民の声を聞きながら、事業を進めてまいりたいと考えております。

## がん検診無料化の拡充

がん検診の受診率を高めるため、20年度から40歳以上の方のがん検診をすべて無料化したところです。県内でも初めての取り組みであったことから健康に対する意識の高揚につながり、目標とした受診率を大きく上回る実績となり、新年度は受診者数の増加を見込み拡充いたしました。また、子宮がん検診につきましては、新たに20歳以上の検診を無料



がん検診受付

このほか「すみずみ子育てサポート事業」、「園児の手作りクッキング事業」を新たに実施し、「子ども医

化する」としてあります。

## 未来の担い手として

### 夢と希望のある子どもにも

子どもの目線に合わせた環境整備を進めるため、19年度から御陵小学校区が県内3カ所のうちのひとつとして、県の指定を受け「キッズデザイン」ことこのまちづくり事業」に取り組み、子どもが安心して外で遊べる環境を整えるため、関係者によるワークショップにおいて協議を進めてきたところです。新年度からは具体的な事業を展開することとしており、転落防止用のフェンスや歩道確保のための区画線等の安全施設の整備を図ります。また「御陵っ子元気なつどい」を開催し、地域の文化の創造や継承の活動を通じて、子どもたちに地域との連携や仲間意識を芽生えさせようと考えております。

また、大学生や留学生との交流を深めることにより、未来の担い手として夢と希望のある子どもに育てようとしております。

療費助成事業」、「在宅介護ほっとひととき支援事業」、「在宅福祉事業」、「地域活動支援事業」等、子どもから高齢者、障害を持つ方々に対する福祉事業を拡充して実施することとしております。

## 健やかに育ち

### 心豊かな人づくり

次に「健やかに育ち、心豊かな人づくり」について申し上げます。

## 松岡小体育館建設に着手

「松岡小学校体育館の建設」につきましては、これまでに県や関係者との協議を重ねてきましたが、このたび実施設計が出来上がりました。新年度からいよいよ建設工事に着手し、来年度の完成を目指します。体育の授業につきましては、北陸電力のご協力をいただき、子どもたちの学校生活には支障のないよう工事を進め、木のぬくもりが感じられる素晴らしい体育館にしたいと考えております。

「永平寺中学校グラウンド整備」



松岡小学校体育館イメージ図

について申し上げます。永平寺中学校のグラウンドは、昭和53年の竣工以来、グラウンドの改修は行っておりませんが、そのため暗渠排水施設がうまく機能せず、雨が降りますといたるところに水溜りができ、数日間使用できない状況となっております。体育の授業やクラブ活動に支障が生じておりますので、新年度においてグラウンドの表土を入れ替え、水はけのよいグラウンドにいたします。



## 豊かな体験学習・

### 特別支援教育支援員の配置など 学校教育環境の充実・拡充

「豊かな体験学習事業」は、子どもたちの人間性や社会性を養うことを目的として、学校単位で宿泊を伴う自然体験や農業・漁業体験を実施する学習であります。20年度は1校でありましたが、新年度は2校に拡充して実施することとしております。

「特別支援教育支援員配置事業」、「教育コンピュータ整備事業」、「学校図書の実装」などいずれも拡充して取り組んでまいりたいと考えております。

## 7月31日を

### 「町民ラジオ体操の日」に

「町民ラジオ体操の日」について申し上げます。

19年度は「夏期巡回ラジオ体操」、20年度は「特別巡回ラジオ体操」と、2年連続して永平寺町がラジオ体操の全国放送の会場となりました。町民の皆様のラジオ体操への想いが一層高まり、また本町の元気な姿が全



特別巡回ラジオ体操

国に発信されたところですが、これを契機に、7月31日を「町民ラジオ体操の日」と定め、全町民が体操会に参加する日といたしました。3地区それぞれに会場を設定し、子どもから高齢者の方まで、多くの町民のみならずが参加しやすい体操会にしたいと考えております。

「松岡公園 費用対効果分析業務」並びに「測量設計」について申し上げます。桜の名所としての復活や青少年の健全な育成のために「自然に親しむことのできる場」として、また多くの町民が1年を通じた「憩い

の場」として活用できるよう松岡公園を整備することとしておりますが、現在「松岡公園整備基本構想」を策定しているところであり、新年度は国庫補助申請に必要な「費用対効果の分析」と「測量」を実施いたします。これらの結果を基に、年次計画を立て、整備を進めてまいりたいと考えております。

### 生涯学習推進大会の開催や 健康・体力づくりの推進

次に「生涯学習の推進」について申し上げます。社会教育団体や公民館活動の代表者が集い、講演会や事例発表などから各自の活動の点検を行うために、「生涯学習推進大会」を開催し、全町民の生涯学習への意欲を高めることとしております。

また、松岡公民館の活動が始まって30年を迎えることから、公民館講座発表の機会にあわせ、簡素ではありますが記念事業を実施したいと考えております。

生涯スポーツのひとつとして、近年マレットゴルフの愛好者が増加しております。新年度において、上志比の中島河川公園にマレットゴルフ

のコースを新設するため、コース設置に必要な備品を購入することとしております。また、新たに「健康・体力づくり推進事業」を実施し、様々な年齢に合わせたスポーツを選定、紹介するとともに、体力測定を実施する中から各自の運動能力を知ること、日常の運動の重要性を訴え、継続的なスポーツ人口の拡大と定着化を図ってまいりたいと考えております。

国の指定を受けた「松岡古墳群の整備」は、その保存計画に基づき計画的に進めてまいります。新年度は二本松山古墳の土地を購入し、丈量測量、立木調査、分筆登記、所有権移転登記等を行うこととしております。また、平成22年度以降に実施いたします発掘調査の準備のため、補助員をおくこととしております。



## 安心して暮らせる まちづくり

次に「安心して暮らせるまちづくり」について申し上げます。

### ハザードマップの配布、

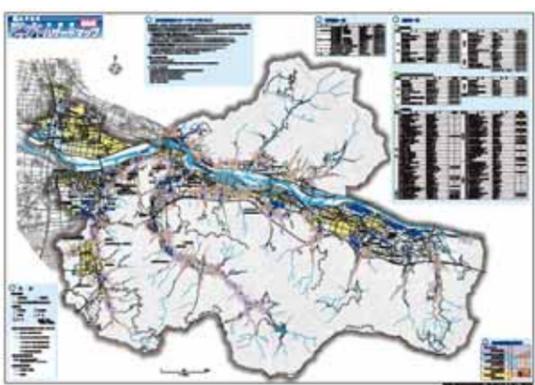
#### 自主防災組織の支援、

#### 消防活動の支援

現在、土砂災害が発生した場合の被災想定箇所の指定や、避難経路と避難場所等の指定を示す「土砂災害ハザードマップ」の策定を進めておりますが、新年度においては関係する46の地域の全所帯にマップを配布することとしております。

また、自主防災組織につきましては、町内90の全ての地区で組織を立ち上げていただくところでありませんが、防災に対する住民の理解が高まったことに感謝申し上げ、これまで以上に組織の育成・活動強化に努めるとともに、必要な資機材の確保のための支援を拡充したいと考えております。

「耐震型防火水槽の整備」につきましては、計画的に取り組んでおり、



永平寺町洪水ハザードマップ全域版

新年度は上志比支所前、永平寺警察署横、観音西消防施設前の3カ所に新設することとしております。これにより本町内の全ての地域において、消化栓などと合わせ消防水利の確保が図られることとなります。また、消防団第八分団の可搬ポンプを更新することとしており、消防活動の迅速化・確実化を一層向上してまいります。

### 消費者の安全安心のために

「防犯体制の強化」について申し上げます。

新年度から、新たに「地方消費者

行政活性化事業」に取り組むこととしておりますが、「食の安全・安心フォーラム」や「消費生活トラブル防止教室」を開催するとともに、消費者の安全を啓発するとともに、消費者のための「常設相談所」をこれまで以上に拡充するなど、安全・安心のための消費者行政を展開してまいりたいと考えております。

### 住宅用太陽光 発電設備などの 環境保全活動の拡充

「自然環境保全啓発活動の推進」について申し上げます。それぞれの家庭で不要になった鯉のぼりを提供していただき、松岡河川公園に掲揚したいと考えております。現在、80匹程度の鯉のぼりを確保しており「子どもに夢を 九頭竜鯉のぼり事業」と名付け、子どもたちにたくさんの鯉のぼりが九頭竜川に泳ぐ大きな眺めを楽しんでもらうことも、自然環境保全の重要性を高めていくこととしております。

「住宅用太陽光発電設備の設置に対する支援」は、本町が県内で唯一

護やクリーンエネルギーの拡充の観点から注目されております。新年度からは、国や県が再びこの設備の設置に対して支援することになったことから、本町としてはこれまでの支援の内容を拡充して実施することといたしました。

環境教育、環境学習につきましても、これまで以上に拡充して取り組み、子ども頃から環境を大切に、環境に配慮する気持ちを醸成したいと考えております。



住宅用太陽光発電設備

## 快適で利便性の高い まちづくり

次に「快適で利便性の高いまちづくり」について申し上げます。

### ● 道路網の整備 ●

道路網の整備について申し上げますと、「中部縦貫自動車道の整備」につきましては、永平寺大野道路延長26・4kmのうち、上志比インターから勝山インター間、延長7・9kmが3月28日に開通する運びとなっております。これに伴いまして、地元地権者や関係者を招いて、開通式典および開通記念行事を開催いたします。

また、開通の周知を図るため、そして今後の中部縦貫自動車道の早期整備や地元の気運を高めるため、中部縦貫自動車道永平寺大野道路（上志比インター、勝山インター）開通記念イベント実行委員会の主催による「中部縦貫道ハイウェイウォーク」を3月22日に実施することとしております。住民参加型の記念イベントとして、2千人程度の参加のものと



一般県道上志比インター線（跨線橋）

盛大に実施したいと考えております。

また、中部縦貫自動車道に関連する事業として、アクセス道路である一般県道上志比インター線（延長420m）が同時に開通いたしますので、町といたしましては上志比跨線橋（延長200m）の開通式を実施したいと考えております。

このほか、吉野地区におきましては、おおむね用地買収が完了しましたので、今後は鉄塔移設など、本工事の着工に向けて準備を進めているところであります。



町道五領42号線

谷口地区の地権者の皆様とも交渉を続けておりますが、このたび、関係者の皆さまのご理解を得て、大きく前進したところであり、今後境界立会いや、本年中の用地買収に向けて努力したいと考えております。また、永平寺大野道路（延長26・4km）の一日も早い完成に向け、これまで以上に全力で取り組んでまいりたいと考えております。

一般県道 栃神谷鳴鹿森田線（機能補償道路）につきましては、光明寺地区において仮設道路及び仮面工事が進められております。轟地区に

おきまして、用地買収の完了したところから、順次工事に着手しているところでもあります。

このほか、町内の一般道路につきましても、住民の利便性、地域の均衡ある発展のため、吉野74号線、五領42号線、光明寺1号線などの改良工事を継続して進め、各地区の道路や安全施設の整備につきましても、優先度、必要性を十分考慮しながら順次、整備してまいりたいと考えております。

そのため、工事設計書や図面作成の作業効率の向上と、これまでのパソコンによるデータとの互換性を高めるため、新たなシステムを導入することとしております。

### ● パークアンドライドなど 公共交通体系の整備と 利用促進 ●

次に「公共交通体系の整備と利用促進」について申し上げます。

まず、「永平寺口駅周辺整備事業」であります。この事業は永平寺駅周辺から永平寺門前までの地域の整備を図るものであります。大本山永平寺へつながる「参詣道」として、

自然と一体となった郷愁とロマンを感じさせる遊歩道の整備を進めますが、これまで旧京福電鉄永平寺線の跡地のうち、京福電鉄分の土地については取得済みであり、新年度はこのほかの土地の買収と所有権の移転登記を実施したいと考えております。国のまちづくり交付金事業を活用し、県が実施する事業と十分連携をとりながら、この事業を計画的に進めてまいりたいと考えております。

永平寺南地区は、京福バスが運行しており地域の方々の生活の足とし



住宅建設が進む上志比の里 栗住波

て、たくさんの方が利用されています。京善地区のバス停は、老朽化が進んでいるため、大本山永平寺へ通じる観光道路のバス停として、新年度において地域の景観に合った新しいバス停を設置したいと考えております。

また、えちぜん鉄道は本町を東西に走り、子どもから高齢者まで、通勤、通学、そして生活の足的手段として利用されております。近年、鉄道と自家用車の併用による「パークアンドライド」が推進されて、県内の各市町においても、そして本町内におきましても竹原、山王、永平寺口の3カ所に駐車場が整備されております。松岡地区に駐車場がないことから、長年その設置が望まれておりましたが、このたび観音町駅の近くに土地の確保ができましたので、駐車場を整備することとしております。

### ● 定住促進支援・ 計画的な土地利用 ●

次に「宅地・住宅の整備」について申し上げます。

町営住宅の諏訪岡団地の北側には

新たな住宅建設用地として、約5千平方メートルの土地が確保されております。しかし、整地も舗装もされていないことから、入居者の方から使にくいとの声があり、この土地の一部を進入路並びに駐車場として整備し、入居者の利便を図りたいと考えております。

町が造成し分譲した栗住波、西野中両地区の宅地に、現在、次々と住宅が建設されております。「定住促進支援事業」を拡充して、入居されてきた家庭に対して、上水道加入負担金、下水道事業分担金、18歳未満の子どもの養育費等、必要な経費の一部を補助することにより、一層の定住の促進を図ることとしております。

「計画的な土地利用の推進」について申し上げます。旧都市計画マスタープランの見直しと、準都市計画区域内の都市計画の基本的方針を定めるため、2カ年計画で、「都市計画マスタープランの策定」を進めております。新年度は、まちづくり研究会やワークショップを開催し、新町にふさわしい都市計画マスタープランを策定したいと考えております。

## にぎわいのある 活力豊かな まちづくり

次に「にぎわいのある活力豊かなまちづくり」についてであります。

### ● 中小企業への 設備融資制度の充実 ●

「商工業の振興」は本町の課題の中でも、重要な位置づけがなされております。国の緊急経済対策の実施に合わせ、設備資金の融資期間を5年から7年に延長したほか、融資額の半分を返済すれば借換えができ



学校給食

る制度としましたが、これによる利  
子補給や保証金補給の増額をしたと  
ころであります。

### ● 食育の推進

#### レンゲ米を学校給食に、 町の特産を活かした

#### ● ふるさとの味再発見事業

次に「農林業・内水面漁業の充実」  
について申し上げます。

商工業の振興と同様、農林漁業の  
振興も重要な課題であります。有機  
農法によるレンゲ米の普及は、新た  
な永平寺ブランドとして期待されて  
おります。本町では、平成18年度か  
ら地元で生産されたコシヒカリを学  
校給食に提供してまいりました。百



レンゲ草が咲き並ぶ転作田

パーセント地元産のお米を使ってい  
るのは、県内では本町だけでありま  
すが、新年度からは、無農薬、無化  
学肥料によるレンゲ米を学校給食に  
取り入れ、子どもたちの健康を守る  
とともに、レンゲ米のブランド化に  
向けた需要の確保を図りたいと考え  
ております。レンゲ米は普通のコシ  
ヒカリに比べ高価であるため、経費  
増額分の7割を町が、3割をJAが  
負担することとしております。「ふ  
るさとの味再発見事業」は、小・中  
学生を対象として、ふるさと大使の  
水野邦昭氏と天谷調理製菓専門学校  
の講師による料理実習を実施し、町  
の特産品である玉ねぎ、ニンジン、  
にんにくなどの食材のおいしさや安  
全性を伝え、地産地消と食育の推進  
を図りたいと考えております。

本年6月7日には、天皇・皇后両  
陛下をお迎えし、福井市をメイン会  
場として、「第60回全国植樹祭」が  
開催されますが、本町ではこれに関  
連する事業として、町道緑の村一号  
線沿いの山林に町の花である「梅の  
苗木」を植樹したいと考えておりま  
す。60回の植樹祭にちなみ、60本の  
苗木を60組の親子に植えていただく  
こととしております。

ているところがあります。

「えいへいじ紹介バスツアー」は、  
昨年、福井県立大学の「白樫祭」に  
合わせて、父母や家族の方々を対象  
に、大本山永平寺の参拝、座禅の体  
験、精進料理の食事、そのほか町内  
の施設の見学などを実施し、本町の  
魅力を存分に味わっていただきまし  
た。大阪から参加された方は、「子  
どもが勉強をする町を見ることで  
きてとてもありがたい。初めて永平  
寺町へ来たが、自然が多く、いい環  
境で安心した」と喜んでおられまし  
た。募集人数を大きく上回る申し込  
みがあり、新年度は福井県立大学と  
福井大学医学部の父母や家族の方々  
を対象にして、大きく拡充して実施  
したいと考えております。



えいへいじ紹介バスツアー

人と人が信頼しあい助け合う心  
を大切にしながら、町民自らが主体  
的に地域の課題に取り組むことは  
「住民自治」の基本であり、地域交  
流活動の推進、イベントの充実を図  
ることも重要な取り組みでありま  
す。これまで、3つの地域でそれぞ  
れ個性的なイベントを開催してきた  
ところがありますが、新町にふさわ  
しい新しいイベントの開催を望む声  
が高まってまいりました。イベント  
総括委員会およびイベント実行委員  
会設立準備委員会において、新たな  
イベントの方向性が示され、新年度  
からはとうろう流しを中心とした一  
大イベントに生まれ変わることにな  
っております。住民相互の親睦、融  
和、交流を図り、地域の連携と町の  
イメージアップのために開催いたし  
ます。その実行委員会に対して助成

## 思いやり、 ともに生きる 地域をめざして

次に「思いやり、ともに生きる地  
域」について申し上げます。

### ● 新たなイベントの実施へ

また、新年度から「農山漁村活性  
化プロジェクト支援交付金事業」に  
取り組むこととしておりますが、吉  
野地区においては圃場の基盤整備に  
着工し、光明寺地区においては農業  
用排水路の整備に向けた調査を実  
施し、農地の集積拡大や生産性の向  
上を図ることとしております。両地  
区の事業は、それぞれ5年、6年の  
継続事業として実施してまいりま  
す。このほか「明日の地域農業を支  
える担い手条件整備事業」、「競争力  
のある米産地育成事業」、「農地、水、  
環境保全対策事業」、「美しい森林景  
観再生事業」など様々な事業をこれ  
まで以上に拡充して取り組んでまい  
ります。

● 農林業生産基盤整備の拡充

● ふるさと大使事業

● 永平寺紹介バスツアー  
● 観光情報発信を

次に「観光の振興」についてであ  
ります。大本山永平寺、吉峰寺はは  
じめ、本町は優れた観光資源に恵ま  
れておりますが、観光客は年々減少  
傾向にあります。福井県を代表する  
観光の町として、最新の観光情報や  
観光スポットなどを、様々な媒体を  
通じて広く発信するため、新年度は  
散策マップの作成や観光パンフレッ  
トの増刷、観光広告看板の掲示に取  
り組みます。

「ふるさと大使」は20年度に四人  
の方を委嘱し、本町のイメージアッ  
プのためにご活躍いただいていると  
ころであります。新年度は大使をお  
招きし、それぞれの分野でご講演を  
いただきたいと考えております。教  
育に関することや産業振興、経済・  
経営に関すること、料理実習など、  
それぞれの大使の専門分野から、町  
民の皆さまにわかりやすいお話を  
聞かせただけのもの、期待をし

● 地区コミュニティ会館  
整備支援事業補助金  
● 規定を見直し

現在本町には90の地区があり、そ  
のうち72の地区に区民会館や集落セ  
ンターが建設されており、地域住民  
の皆さまの自治活動の拠点として、  
また災害時の避難所として活用され  
ております。しかし、多くの地区に  
おいて、経年による老朽化や宅地造  
成等による住民の増加により、改  
修・増築の必要性が生じてまいりま  
した。このたび、「地区コミュニティ  
会館整備支援事業補助金」の規定  
を見直し、補助金の拡大を図ったと  
ころであり、新年度において、栗住  
波地区の農業集落センター改修に補  
助することとしております。

● 若者にみる  
まちづくり活動の推進、  
住民参画の機会  
● さらなる拡充

「まちづくりにおける町民参加の  
推進」について申し上げます。



光明寺地区水田



提言書を手渡す輝く女性永平寺会議のみなさん

町内在住の若者や大学生、若手の  
町職員が集い、町の活性化のための  
アイデアや地域振興策について提  
言、提案する「永平寺町若者創造提  
言事業」を展開し、若者によるまち  
づくりの活動を推進していくことと  
してあります。また「わがまち夢プ  
ラン支援事業」、「パブリックコメン  
ト」、「炉ばたトーク」などあらゆる  
機会を通じて、住民参画の機会をさ  
らに促進してまいりたいと考えてお  
ります。

## 健全な行財政運営

最後に「健全な行財政運営」について申し上げます。

### ● 行財政改革の効果として

3 力年で

約13億8千万円余

合併以来、様々な行財政改革のための取り組みを実施してまいりました。職員の削減による人件費の抑制、公用車の削減等による経常経費の削減、入札制度や補助金等の見直し、繰上げ償還による公債費の削減等の歳出における取り組みに加えて、町税収入の確保、公用車や町有地の売却等による収入の確保にも努めてきたところでもあります。これらの取り組みにより、平成18年度からの3力年で約13億8千万円余りの財政効果を生み出したところでもあります。このことにより、「子ども医療費の無料化」などの子育て支援、「小・中学校の耐震化」などの教育環境の整備、「がん検診無料化」などの健康づくりの推進等、本町独自の新たな

事業に取り込むことができました。これからも引き続き「事務事業評価システムの確立」、「行政組織の再編」、「行政組織のあり方」、「事務事業の民営化」など懸命に改革努力を行い、時代の変革に即した魅力あるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

### ● 特別会計

下水道基本構想の策定や  
上志比地区簡易水道基幹  
改良工事、松岡地区上水  
道ポンプ設備の更新を

このほか、特別会計におきましては「下水道事業会計」と「農業集落排水事業会計」におきまして、今後の町の下水道事業に係る「下水道基本構想」を策定することとしており、「簡易水道事業会計」におきましては、上志比地区の簡易水道基幹改良工事に着手することとしております。これは、上志比地区簡易水道の水源地が整備されてから45年が経過しており、老朽化が進んでおりますので、上屋や電気機械設備等をすべて更新し、地域の方々に安全な飲料水を供給するために実施するもので



消防ポンプ車

あります。

また「上水道事業会計」では、松岡地区の左岸取水ポンプ設備と右岸配水ポンプ設備の更新工事を実施することとしております。

平成21年度を迎えるにあたり、町の発展と住民福祉の向上のため、決意を新たにしているところであり、3つの地域の隅々まで行き届く調和のとれた発展と、すべての町民の皆さまが質の高い行政サービスを受けられることができるよう、町政の推進に全力を尽くしてまいります。そして、住民の皆さまとともに未来に夢と希望を、ふるさとに自信と誇りを持って、喜びにあふれた理想の町を創造



町の花「梅」

するため、「これからせ」愛町普遍の精神でまちづくりを進めてまいります。



町の木「油桐」

## 三月補正にしよう

平成20年度一般会計3月補正予算の概要については以下のとおりです。

### ● 地域活性化・

子育てしやすい

● 環境づくりを

まず「地域活性化・生活臨時交付金事業」として1億5千6百万円余り、「安心・安全な学校づくり交付金事業」として1億5千3百万円余り、「子育て応援特別手当」として1千3百万円余り、「生活支援定額給付金」として3億3千3百万円余り、「介護従事者処遇対策改善事業」として1千1百万円余り、「妊婦健康診断検査費助成事業」として50万円余りを増額しております。また、これらの国の施策に対し追加して実施する本町独自の取り組みにつきましても、新たにまたは内容を拡充して行うこととしております。

### ● わがまちにいい

買い物支援事業、

わがまち

● 子育て応援手当の実施

「地域活性化・生活臨時交付金事業」では、町内での消費拡大を図るため、「わがまちにいい」買い物支援事業」として、商工会が発行するプレミアム付買い物券のプレミアム分と事務費の一部を町が負担することとし、プレミアム分の9割を町が負担いたします。

また、本町独自の取り組みである「わがまち子育て応援手当」として、



定額給付金発送作業

### ● 耐震補強工事の前倒し

生活支援定額給付金

子育て応援手当

● などの実施

「安心・安全な学校づくり交付金事業」では、志比小学校校舎、志比北小学校屋内体育館の耐震補強工事を実施いたします。

「生活支援定額給付金」、「子育て応援特別手当」、「介護従事者の処遇対策改善事業」、「第1子、第2子の妊婦健康診断費用無料化事業」は、それぞれ国が創設した趣旨と目的に従い実施するものであります。

### ● 繰り上げ償還の実施

このほかの補正予算としては、福井県市町振興資金を活用して繰上げ償還を実施することとしており、また、普通財産として処分した土地の売却代金を新たな基金に積み立てることとしております。そのほか、地方道路交付金事業をはじめとする事業費等を減額した結果、1億3千1百万円余りの増額となり、国の第2次補正予算関連事業とあわせまして、総額8億1千5百万円余りの増額となった次第であります。

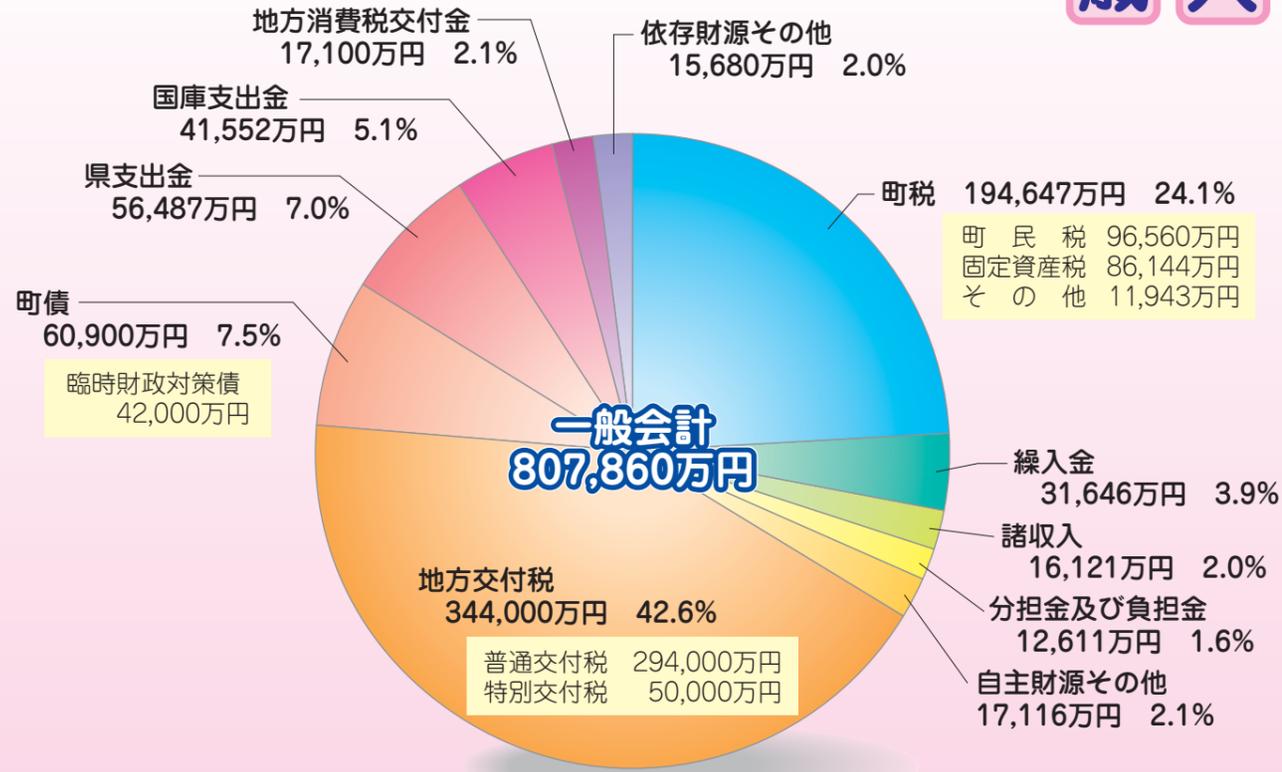
特別会計につきましては、国民健康保険事業特別会計においては、医療費の増加、介護保険特別会計においては、施設介護サービス給付費の減額、下水道事業特別会計においては、起債の償還金の減額等、それぞれ所要の補正を行っております。



# みらいにつなぐすこやか安心予算

## 一般会計 80億7,860万円

### 歳入



### 歳入

主要財源である地方交付税は、前年度と比較すると2.9%（1億100万円）減となりましたが、歳入予算全体に占める割合は42.6%を占めています。町税は、2.0%（3,950万円）の減を見込み、近況の厳しい経済情勢を反映した形となっています。また予算全体に占める地方交付税と町税の割合は約3分の2を占めています。

繰入金3億1,646万円のうち町の貯金である財政調整基金は、対前年度854万円減の抑制を図り2億7,110万円を繰入れました。町債（町の借金）は41.8%（1億7,960万円）の増となり、地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債4億2,000万円を発行することによるものです。

### 特別会計

特別会計全体では前年度と比較すると0.6%（2,910万円）の増となりました。老人保健事業は、平成20年度より後期高齢者医療制度に移行したことにより、事業の精算となり大幅な減となりました。簡易水道事業においては、上志比地区の既設取水ポンプ施設が築45年を経過しており老朽化が目立ち耐震性もない状態のため、2億3,693万円の施設改良工事等を予算化した結果、対前年度比124.1%（2億2,472万円）の大幅増となりました。下水道事業、農業集落排水事業の各会計では、新永平寺町全体の下水道整備の将来を策定する下水道事業基本構想等を予算化した結果、平成20年度予算より増となりました。

### 上水道企業会計

上水道事業は前年度と比較すると27.3%（1億832万円）の減となりました。これは昨年実施した九頭竜川左岸機械電気設備工事や調整池耐震補強実施設計が完了し、平成21年度予算として右岸配水ポンプ場排水池耐震補強工事等に6,880万円を計上した結果、資本的支出（工事費）が減少したことによるものです。今後とも施設の耐震補強等の前倒しに取組むなど、快適で住みよいまちづくりをめざし、将来的に安定した飲料水の供給を図ります。

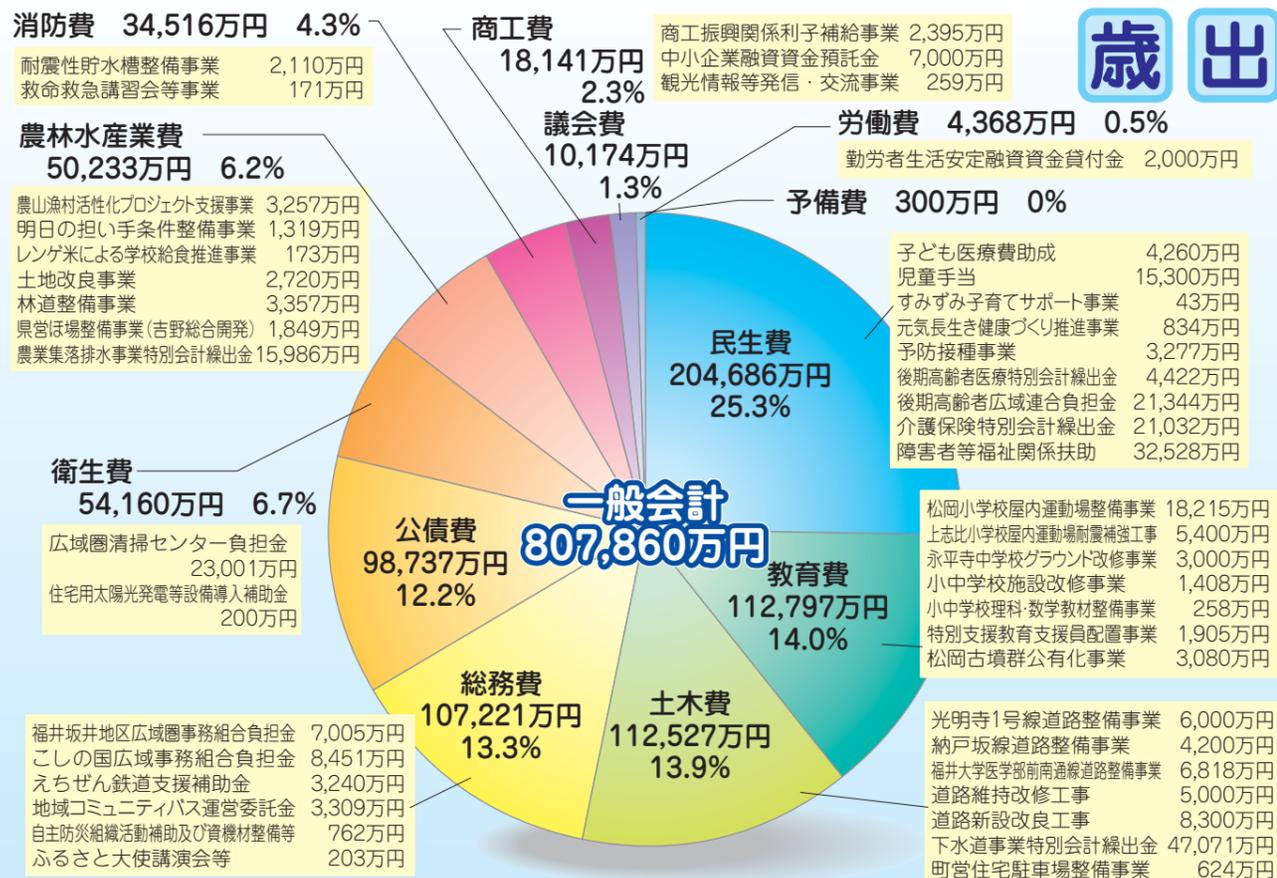
### 歳出

本年度は、「みらいにつなぐすこやか安心予算」として、教育、子育て、健康づくりの環境整備などに重点的に取り組む政策予算となりました。民生費は前年度と比較すると0.8%（1,746万円）減で、歳出予算全体の25.3%を占めています。健康づくりの支援として行うがん検診の無料化については、本年度より20歳以上の子宮がん検診も対象とするほか、すみずみ子育てサポート事業など家庭への支援拡充、障害者（児）支援など福祉の充実政策に取り組んでいます。

また、教育費においては松岡小学校屋内運動場整備事業、上志比小学校屋内運動場耐震補強工事、永平寺中学校グラウンド改修工事の耐震補強対策の前倒しを図り教育の安全・安心政策に取り組んでいます。

土木費・農林水産業費においても生活道路網の整備や農林業を行う担い手の育成と産業の充実を図るほか、住宅用太陽光発電設備設置への補助など生活環境の向上に取り組む予算となりました。

### 歳出



### 特別会計（対前年度伸び率）

●国民健康保険事業	16億7,856万円	8.6%
●後期高齢者医療事業	1億8,021万円	△7.4%
●老人保健事業	62万円	△99.8%
●介護保険	14億3,267万円	△1.5%
（保険勘定+サービス勘定）		
●簡易水道事業	4億580万円	124.1%
●下水道事業	6億8,332万円	1.3%
●農業集落排水事業	2億501万円	8.4%
●土地開発事業	258万円	△95.1%
合計	45億8,877万円	0.6%

### 企業会計（対前年度伸び率）

●上水道事業	2億8,877万円	△27.3%
※上水道事業の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計である。		

# 平成21年度当初予算に盛り込んだ 主な取り組み

3地区の均衡ある発展とすべての町民の皆さんが等しくさまざまな行政サービスを受けられる町の実現を目指して、事業を実施していきます。ここでは、永平寺町総合振興計画の基本目標に沿って、その施策についての事業や取り組みを紹介します。（**新**は新規事業、**拡大**は昨年の事業を更に充実させたもの）

## 1. 健康で笑顔に満ちたまちづくりをめざして

### 1) 健康づくりの支援

#### **拡大** 元気長生き健康づくり推進事業 ……8,342千円

平成20年度より実施している事業で、がん検診受診率のアップを図ることによるがんの早期発見を目的に、40～69歳の人を対象に検診料の無料化を行います。平成21年度からは20歳以上の女性の子宮がん検診も無料化しました。

#### **拡大** 予防接種事業 ……32,774千円

インフルエンザ予防接種率の向上を図るとともに、平成17年度より中止状態だった日本脳炎予防接種のワクチンも認可される見通しのため、接種率100%を目指しています。

#### **拡大** 妊婦乳児健康診査事業 ……13,802千円

妊娠中毒や心身障害などの異常を早期に発見し、適切な援助を講じ、妊産婦および乳幼児の健康の保持増進を図ります。平成21年度からは第1・2子についてもすべての妊婦検診を公費負担することに伴い増額しました。また、不妊治療に対して生ずる高額の治療費について、経済的支援を行います。

#### **拡大** 狂犬病予防対策事業 ……230千円

飼い犬の狂犬病予防接種率の向上を図るため、これまでの集団接種に加えて、獣医師への委託も行うこととしました。各自の都合に合わせて予防接種を受けることができるうえ、その他の手続きも獣医にて処理できるように利便性を向上させました。

#### 母子保健事業 ……2,347千円

### 2) 子育て・少子化対策の推進

#### **新** キッズデザイン事業 ……9,391千円

「子どもの安全の確保」、「子どもの活動の場の提供」、「子どもが利用しやすいまち」をコンセプトに、安全施設の整備やソフト事業（キッズフェア）などを行います。

#### **新** すみずみ子育てサポート事業 ……431千円

保護者の残業や病気などの際に、幼児園・幼稚園・児童クラブなどへの送迎や児童クラブ早朝預かり、子育て家庭の生活支援など、既存の子育て支援では補いきれないニーズに柔軟に対応する事業です。

# 家計簿でみる町の予算

永平寺家の  
家計簿

町の予算をより身近に感じていただくために、一般会計予算を家計簿の形にして表してみました。なお金額の単位は「千円」を「万円」に置き換えています。

収入		支出	
給料	670万円	食費（人件費）	223万円
基本給（町税）	195万円	医療費（扶助費）	56万円
諸手当（地方交付税など）	475万円	公共料金、	
		生活用品など（物件費）	99万円
パート収入		保険料、	
（分担金、使用料など）	21万円	交際費など（補助費など）	132万円
雑収入	18万円	ローンの返済（公債費）	99万円
金融機関からの借入（町債）	61万円	家の改築、修繕など	
貯金の取崩（繰入金）	31万円	（普通建設事業費など）	89万円
前年度の残金（繰越金）	7万円	子どもへの仕送り、友人への援助	
		（繰出金、貸付金）	109万円
合計	808万円	貯金（積立金）	1万円
		合計	808万円

永平寺家の収入は、給料が主なものですが、それにパート収入や雑収入を加えた合計は709万円です。また、年間支出808万円を賄うため、貯金の取り崩しや銀行からの借入で補っています。決して裕福な家計ではありませんが、その中でも未来を担う子どもたちの教育費や家族の健康のための費用を確保するなど生活の質が向上するよう工夫しています。

今後は、景気がさらに悪化すると基本給が減ることが予想されますし、会社（国）の方針で諸手当が減っていくことが考えられるため、給料が増加することは見込めません。そのため、さらに支出を工夫し、経費を節約し、家族にやさしい、より質の高い生活を目指していきたいと考えています。

#### 4) 障害者（児）福祉の充実

介護給付費	226,500千円
重度障害者（児）医療費助成事業	75,600千円
補装具等支給事業	7,520千円
支え合い元気で通学支援事業	5,145千円
障害者自立支援特別対策事業	6,900千円
地域活動支援センター事業	2,768千円
自立支援医療（更生医療）事業	2,280千円
福祉タクシー利用助成事業	1,210千円



介護サービスの様子

#### 5) 安心の社会保障

後期高齢者広域連合負担金	213,440千円
介護保険特別会計繰出金	210,322千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	44,218千円
国民健康保険事業特別会計繰出金	52,946千円

## 2. 健やかに育ち、心豊かな人づくりをめざして

### 1) 学校教育の充実

**新** 松岡小学校屋内運動場整備事業 .....182,147千円

（屋内運動場改築工事（21年度分176,022千円）  
工事管理業務委託、周辺整備設計業務委託）

体育館建設は今年7月から着手し、平成22年8月末完成予定です。体育館改築工事のみの2カ年の事業費合計は586,740千円となっています。

**新** 永平寺中学校グラウンド暗渠整備工事 .....30,000千円

永平寺中学校グラウンドの暗渠排水設備が老朽しているため、現在の設備をできるだけ活かしながら増設を図るとともに、表土を入れ替える工事を行います。



児童の登校の様子

**新** 小中学校新学習指導要領教材整備事業および

小中学校理科教育施設整備事業 .....2,575千円

新学習指導要領における理科、算数および数学に関する必要な備品や教材を整備します。

**拡大** 豊かな体験学習事業 .....2,200千円

子どもたちに豊かな人間性や社会性を養うことを目的に、学校単位で行う自然体験や農林漁村体験に要する費用を補助します。

**新** 園児の手作りクッキング事業 .....603千円

園児が自ら調理実習を行うほか、消化から排泄までのしくみを学習することで、食に関する興味や喜びを感じる幼児の食育を進めます。

**拡大** 親子でふれあい子育て支援事業 .....1,605千円

0～5歳児までの親子を対象に、絵本を通じた心のふれあい「ブックスタート」や、子育てボランティアによる育児支援、育児専門家による出前講座、子育て講演会などを実施し、子育てに奮闘しているお母さん方の不安や悩みを解消するための支援を行います。

児童手当 .....153,000千円

待機児童のない対策として嘱託保育士・調理員等の確保  
.....136,473千円

子ども医療費助成事業 .....42,600千円

児童館運営事業 .....14,845千円

放課後児童クラブ事業 .....11,483千円

子育て支援センター事業 .....10,485千円

幼稚園・幼稚園リフレッシュ事業 .....8,928千円

母子父子家庭等医療費助成事業 .....6,420千円

出産祝い金支給事業 .....5,460千円



お月見だんごづくり

### 3) 高齢者福祉の充実

**拡大** 在宅介護ほっとひといき支援事業 .....800千円

在宅介護者の負担を軽減するため、指定通所介護事業所が行う要介護者などの宿泊サービス提供に係る利用料の一部を助成します。

町社会福祉協議会活動補助金 .....47,909千円

在宅福祉事業委託 .....35,601千円

（外出支援サービス事業、すこやか介護用品支給事業、  
在宅介護支援センター事業、地域ふれあいサロン事業、  
配食サービス事業、寝具洗濯サービス事業 など）

老人福祉施設入所者措置事業 .....23,880千円

老人福祉センター指定管理委託事業 .....13,600千円

シルバー人材センター助成事業 .....16,035千円

老人保健事業 .....9,095千円

老人クラブ運営事業 .....3,321千円

敬老会運営事業 .....2,556千円



敬老会

### 3) 生涯学習の推進

#### 新 生涯学習推進事業 ……190千円

社会教育団体や公民館サークルなどの代表者が集い、講演会や事例発表などから、各自の活動の点検を行うために、生涯学習推進大会（仮称）を開催し、市民の生涯学習への意欲の向上を図ります。

#### 新 松岡公民館30周年記念事業補助金 ……200千円

30周年を迎える松岡公民館の歴史を振り返りながら、公民館活動の更なる発展の一助とします。松岡公民館講座の活動発表に合わせて、功労者表彰などの記念行事を行う予定です。

公民館運営諸経費 ……6,750千円

図書館図書購入費 ……6,000千円

### 4) 生涯スポーツの振興

#### 新 健康・体力づくり推進事業 ……598千円

各種のスポーツ教室や大会を拡充させた事業。様々な年齢層に合わせたスポーツを選定・紹介するとともに、スポーツ大会や教室を通して体験の機会を提供します。また、体力測定を推進し各自の運動能力を知ることから、日ごろからの運動の重要性を訴え、継続的なスポーツ人口の拡大と定着化を目指します。

#### 新 中島河川公園マレットゴルフ用品購入 ……1,405千円

生涯スポーツ種目となっているマレットゴルフの普及拡大のため、中島河川公園にもマレットゴルフコースを新設するため、コース設置に必要な物品を購入します。

町体育協会・地区体育祭助成 ……6,520千円

九頭龍フルマラソン実行委員会助成 ……2,000千円

スポーツ少年団助成事業 ……1,459千円

### 5) 地域文化の振興

松岡古墳群公有化事業土地購入 ……16,015千円

松岡古墳群公有化事業土地測量等 ……14,789千円

文化芸術振興事業 ……5,000千円

古墳群整備に伴う嘱託職員賃金 ……1,790千円

文化財特別展開催事業 ……960千円



手繰ヶ城山古墳

## 3. 安心して暮らせるまちづくりをめざして

### 1) 防災体制の強化

#### 新 樋爪歩道橋塗装工事 ……2,755千円

五領川に架かる樋爪歩道橋の塗装劣化に伴う塗装工事により、長寿命化と住環境の整備を行います。

### 拡大 特別支援教育支援員配置事業 ……19,054千円

小中学校に在籍する障害をもつ児童生徒に対して、学校生活上での支援する事業で、平成21年度は支援員を2名増員します。

小中学校耐震補強事業 ……59,000千円

教育コンピュータ整備事業 ……38,055千円

小中学校施設改修事業 ……14,083千円

遠距離通学奨励、就学援助、特別支援教育就学奨励費

……………6,351千円

学校図書充実 ……4,500千円

学校元気創造事業 ……3,720千円

小学校複式学級解消事業 ……2,906千円

「確かな学力」の育成支援事業 ……2,800千円

中学校部活動補助 ……2,800千円

小学校英語教育推進事業 ……926千円

問題を抱える子ども等の自立支援事業 ……820千円

みんなで作る楽しい学校農園事業 ……600千円

小学校低学年学校生活サポート推進事業 ……317千円



苗を植える体験学習

### 2) 学校・家庭・地域の連携

#### 新 学校ボランティア活動促進事業 ……1,500千円

中学生に対する地域住民の支援活動を促進するため、地域住民の中学校への協力体制を整える中学校にコーディネーターを配置し、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを行います。平成21年度は永平寺中学校に配置します。

#### 新 町民ラジオ体操の日事業 ……625千円

毎年7月31日を「町民ラジオ体操の日」と定め、全町挙げて早朝ラジオ体操会を実施します。

#### 新 家庭教育支援基盤形成事業 ……1,268千円

子育てに悩みや不安を持つ親などに対して相談業務を行う指導員を配置します。相談室は松岡公民館内に設置しますが、学校や家庭へ出向いての活動も行います。

#### 新 松岡公園費用対効果分析業務委託 ……1,946千円

松岡公園整備事業の国庫補助申請を行うにあたり、要望書提出に必要な費用対効果の調査分析を実施します。

浄法寺山青少年旅行村管理事業 ……4,811千円

松岡公園整備事業測量設計委託 ……1,643千円

吉峰寺キャンプ場管理事業 ……843千円

地域の子どもの育てたい事業 ……416千円



松岡公園整備基本構想図

## 5) 自然環境保全啓発活動の推進

### 新 「子どもに夢を」 九頭竜鯉のぼり事業 ……1,997千円

家庭で不要になった鯉のぼりを集め、松岡河川公園に掲揚します。子どもたちの健全な育成を願いながら、環境に対する意識付けの3R（リデュース・リユース・リサイクル）運動の啓発を図ります。

### 拡大 住宅用太陽光発電設備導入事業 ……2,000千円

住宅用太陽光発電設備の設置に係る経費の一部を補助することで、クリーンエネルギーの導入を促進します。平成21年度からは再度、国および県の補助制度も行われることから、町の補助率も見直しを行い、事業を拡充しました。

### 拡大 環境教育・環境学習推進事業 ……439千円

環境教育や環境学習を通して、環境保全に対する意識の向上を図ります。内容は環境ポスターの募集、小中学生に対しての学習会のほか、平成21年度では住民に対する啓発活動として環境フォーラムを開催します。

### 地域をつなぐ環境づくり推進事業補助金 ……1,587千円

## 6) 循環型社会の構築

### 広域圏清掃センター負担金 ……230,014千円

### 一般廃棄物収集運搬業務委託 ……83,426千円

### 勝山・上志比衛生管理組合負担金 ……12,205千円

### 古紙回収等奨励補助金 ……3,600千円

### 環境美化推進地区補助金 ……1,848千円

### 生ゴミ処理器設置補助金 ……600千円

### マイバッグ運動推進事業 ……200千円



ゴミ収集

## 4. 快適で利便性の高いまちづくりをめざして

### 1) 道路網の整備

### 新 町道五領42号線交差点改良工事負担金 ……7,178千円

県道中川松岡線と東西に整備された道路のうち、坂井市の市道の道路改良の一部が永平寺町有地であるため、その施工面積分の負担金を坂井市に対し支払います。

### 新 土木CADシステム購入 ……1,365千円

工事設計図面作成の作業効率の向上と、メーカーが違うソフトで作成された図面データなどとの互換性を確実にするためソフトを購入します。

### 町道五領42号線道路改良工事 ……61,000千円

### 町道光明寺1号線道路改良工事 ……60,000千円

### 新 土砂災害ハザードマップ作成 ……1,023千円

土砂災害ハザードマップを、町内対象46地区全世帯に配布します。

### 河川維持補修工事 ……8,000千円

### 町内一円水路改修等工事 ……800千円

### 自主防災組織活動費補助金 ……1,800千円

### 自主防災組織資機材購入費補助金 ……4,500千円

### 県防災ヘリ運行連絡協議会負担金 ……1,831千円

### 非常用備蓄品 ……904千円



永平寺町総合防災訓練

## 2) 消防・救急体制の整備

### 新 小型動力ポンプ整備事業 ……1,600千円

第8分団（松岡清流地区）の可般ポンプの老朽化に伴い更新します。

### 新 耐震性貯水槽整備事業 ……21,104千円

消防活動の迅速確実性の向上のため、消防水利を設置する事業です。上志比支所前および永平寺警察署西側の町の駐車場に60m<sup>3</sup>型、清流地区の松岡西部消防施設前に40m<sup>3</sup>型の耐震性貯水槽をそれぞれ新設します。

### 住民とともに創る安全のまちづくり事業 ……1,710千円

### 集落消防施設整備補助金 ……1,316千円

### 消防団員報酬 ……6,621千円



消防団出初式

## 3) 交通安全対策の推進

### 交通安全施設整備（工事及び修繕） ……3,000千円

### 交通指導員報酬・報償 ……2,460千円

## 4) 防犯体制の強化

### 新 地方消費者行政活性化事業 ……2,520千円

悪質商法や食生活など、消費生活での身近な諸問題を解決するため、啓発事業や相談事業の拡充を図り、消費者の安全安心を確保します。

### 防犯施設整備補助金 ……2,500千円

### 子どもを守るみんなの輪事業 ……565千円

### 緊急連絡用携帯メール配信システム配信事業 ……593千円

### 防犯隊報酬・出勤報償 ……2,515千円

**新** 右岸配水ポンプ場配水池耐震補強実施設計委託 …7,980千円

右岸配水ポンプ場配水池耐震補強工事の実施設計業務を委託します。

**新** 永平寺地区簡易水道水道施設清掃業務委託料 …2,888千円

中央1号取水井はさく井以来34年経過していますが、一度も<sup>しんせつ</sup>浚渫されていないため、平成21年度において初めて浚渫を行います。



志比浄水場

簡易水道事業特別会計繰出金 ……49,248千円

#### 4) 下水道施設の整備

**新** 下水道基本構想業務委託料 ……11,834千円

下水道事業基本構想を策定し、新永平寺町全体の将来の下水道整備についての方向づけを行います。

**新** 下水道資産管理台帳作成業務委託料 ……2,104千円

平成22年度決算より公会計制度に移行することに伴い、下水道事業における資産台帳・減価償却台帳を作成する必要があるため下水道台帳を作成します。

下水道事業特別会計繰出金 ……470,711千円

農業集落排水事業特別会計繰出金 ……159,860千円

五領川公共下水道事務組合負担金 ……129,760千円

#### 5) 地域情報化推進拠点の形成

**拡大** こしの国広域事務組合負担金 ……84,514千円

建設的な事業は平成19年度で一区切りつきましたが、今後は施設の維持管理を中心とした体制に移行していきます。事務経費および人件費などの本町負担分を計上しました。また、既存の起債償還金に加え、新たな起債の据え置き期間が終了し、元金の償還が始まったため増額となりました。

ICカード標準システム事業 ……1,773千円

庁内ネットワーク事業 ……7,279千円

町例規集データベース化事業 ……4,763千円

福井坂井地区広域圏事務組合負担金 ……70,050千円

福井県電子システム負担金 ……2,116千円

総合行政ネットワーク事業 ……819千円



こしの国広域事務組合編集室

#### 6) 宅地・住宅の整備

**新** 諏訪間団地駐車場整備工事 ……6,236千円

諏訪間団地北側に駐車場と進入路、街灯を整備します。駐車可能台数22台を予定しています。

**拡大** 定住促進支援事業 ……11,028千円

町が造成・分譲した栗住波地区、松岡西野中地区の宅地に住宅を建築し入居した家庭に対して、定住に必要な経費の一部を補助します。

町道吉野74号線道路改良工事 ……42,000千円

町道整備工事 ……55,000千円

中部縦貫・機能補償道路関連工事 ……25,000千円

町道維持補修工事 ……50,000千円

町道安全施設工事 ……5,500千円

県単道路改良関連工事 ……3,000千円

道路除草委託・道路街路樹管理委託 ……7,434千円

融雪設備点検清掃委託 ……7,716千円

除雪最低保証委託 ……4,639千円

雪害復旧工事 ……2,000千円

道路台帳整備委託 ……2,400千円



町道吉野74号線道路改良工事

#### 2) 公共交通体系の整備と利用促進

**新** まちづくり交付金事業（永平寺口駅周辺整備） ……32,430千円

旧京福電鉄永平寺線の跡地を遊歩道として整備するため、平成21年度にはその用地の買収を行います。

**新** 京善バス待合所設置工事 ……857千円

京善バス待合所の老朽化に伴い、待合所を設置します。

**新** 観音町駅駐車場整備工事 ……1,710千円

パークアンドライドの推進のため、えちぜん鉄道観音町駅の東部分に約20台の駐車スペースを整備します。

えちぜん鉄道支援事業 ……32,400千円

えちぜん鉄道利用促進通学定期券補助事業 ……2,900千円

地域コミュニティバス運営委託 ……33,085千円

コミュニティバス運行南地区補助金 ……6,000千円

生活交通路線維持対策事業補助金 ……3,924千円



えちぜん鉄道

#### 3) 上水道施設の整備

**新** 上志比地区簡易水道基幹改良工事 ……216,410千円

**新** 上志比地区簡易水道基幹改良工事实施設計等業務委託料 ……20,520千円

既設第1水源の送水ポンプ、滅菌設備、送水ポンプ・発電機室は築45年を経過しており、老朽化が目立ち耐震性もありません。この更新を行うことで、経営・維持管理面の合理的でかつ効率・安全性・耐震性などの向上が確保でき、安全で安定した水道水を供給できます。

**新** 右岸配水ポンプ場配水池耐震補強工事 ……48,090千円

右岸配水ポンプ場配水池において耐震基準に適合した施設とするため補強工事を行います。

**新** レンゲ米（有機）学校給食推進事業 ……1,729千円

地元で採れた無農薬・無化学肥料によるレンゲ米を学校米飯給食に取り入れ、子どもたちの健康を守ることに合わせ、ブランド化に向けた需要の確保およびレンゲ米の周知を図ります。従来のコシヒカリ使用での経費からの増額分を町70%、JA吉田郡30%の割合で負担します。平成21年秋収穫の新米から町内小中学校の学校給食に取り入れることにしています。

**新** ふるさとの味再発見事業 ……1,220千円

小中学生を対象に、ふるさと大使の水野邦昭氏と天谷調理製菓専門学校講師による料理講習会事業。町の特産品である玉ねぎ、ニンニク、ニンジンを使って、安全安心の地元食材のおいしさを伝え、地産地消と食育の推進を図ります。

- 吉野総合開発事業 ……18,489千円
- 明日の地域農業を支える担い手条件整備事業 13,186千円
- 農地・水・環境保全対策事業 ……4,739千円
- 中山間地域直接支払制度助成金 ……3,605千円
- 水土里情報利活用促進事業業務委託 ……3,000千円
- 地域農業サポート事業 ……2,522千円
- 競争力のある米産地育成事業補助金 ……2,320千円
- 担い手農地集積高度化促進事業 ……840千円
- 県単土地改良事業 ……7,200千円
- 町単土地改良事業 ……20,000千円
- 九頭竜川下流団体営地域用水機能増進事業負担金 ……2,021千円
- 地籍調査業務委託料 ……18,034千円
- 美しい森林景観再生事業委託 ……1,200千円
- 有害鳥獣対策事業 ……3,612千円
- 県単林道事業 ……24,500千円
- 町単林道事業 ……9,074千円
- 造林事業委託料 ……3,000千円
- 森林組合業務運営補助金 ……2,850千円
- 内水面漁業振興補助金 ……616千円



**3) 観光の振興**

**拡大** 観光情報発信事業 ……1,585千円

最新の観光情報や観光スポットなどを、様々な媒体を通して広く情報発信する事業です。平成21年度には散策マップの作成や観光パンフレットの増刷、福井駅東口駅前広場への観光広告看板の掲示などを行う予定です。

**拡大** 大学生・父母との情報発信・交流事業 ……1,005千円

大学生の父母や家族を対象に、永平寺案内、坐禅体験、また精進料理を食していただくほか、その他町内の施設などを案内します。永平寺町を知っていただき、参加者により全国にPR・情報発信される効果も期待しています。平成20年度は福井県立大学を対象としましたが、平成21年度は福井大学も実施します。

- 木造住宅耐震診断促進事業 ……3,594千円
- 福井の伝統的民家普及促進事業 ……3,000千円
- 屋根融雪住宅設備設置促進事業 ……1,200千円
- 町営住宅解体工事 ……2,073千円

**7) 計画的な土地利用の推進**

**拡大** 都市計画マスタープラン策定業務委託 ……9,000千円

平成20・21年度の2年間で、旧松岡町都市計画マスタープランの見直しと、永平寺準都市計画区域内の都市計画の基本的方針を定めるために、永平寺町都市計画マスタープランを作成します。

**5. にぎわいのある活力豊かなまちづくりをめざして**

**1) 商工業の振興**

**拡大** 商工振興関係利子補給事業 ……23,948千円

緊急経済対策の一環として、中小企業融資制度を拡充しました。設備資金の融資期間を5年から7年に延長したほか、既融資額の50%以上を返済していれば借り換えができる制度を導入しました。

- 商工振興関係資金預託事業 ……70,000千円
- 勤労者生活安定融資資金貸付金預託事業 ……20,000千円
- 商工会運営補助 ……10,000千円
- 労働者福祉厚生対策資金貸付金 ……4,000千円
- 就業者生活安定資金貸付金預託 ……3,500千円

**2) 農林業・内水面漁業の充実**

**新** 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 ……32,569千円

- 光明寺地区 光明寺地区圃場整備事業で、平成21年度は法手続きによる調査を委託します。
- 松岡吉野地区 中部縦貫自動車道および荒川・稲津松岡線バイパス用地買収により、残農地が不整形で狭小になり生産性の悪い農地になるため、農業生産基盤を改修し耕作放棄の防止と農地の集積拡大を図ります。

**新** 意欲ある園芸集団支援事業 ……2,753千円

園芸作付面積の拡大を図る意欲ある営農団体などに対し、より高いレベルを目指すための施設などの整備に対し助成を行います。平成21年度は五領玉ねぎ生産組合の移植機、刈取機の購入費を対象としています。

**新** 全国植樹祭関連事業 ……1,738千円

6月に開催される全国植樹祭に合わせて、町道緑の村1号線沿いの山沿いに町花である梅の苗木60本を、親子60組により植樹していただく予定です。事業費の主なものは植樹地の整地委託料です。

## 4) 国際性豊かな人づくり

### 中学生海外派遣事業

……………4,000千円

国際化が進む中で、ホームステイや現地の子どもたちと交流などによる異文化体験とおして国際理解を深め、より広い国際的視野を身につけることを目的に中学生を海外に派遣します。



中学生海外派遣事業（シンガポール）

## 7. 計画の推進に向けて

### 1) 町民と行政の協働によるまちづくり

広報作成事業 ……………3,183千円

「気軽に散策・えいへいじ巡り」事業 ……………221千円

### 2) 行政運営の充実

**新** 期日前投票システム改修委託 ……………2,625千円

本町は期日前投票システムを導入していますが、国民投票にかかる法律の改正により、投票人名簿システムを構築する必要があるため、既存システムを改修します。

町長選挙・衆議院議員選挙・農業委員選挙 ……24,856千円

職員研修事業 ……………1,388千円

### 3) 財政の健全化

納期前納付報奨金 ……………12,000千円

納税組合納税奨励金 ……………12,222千円

臨時徴税員賃金 ……………1,500千円

町有地不動産鑑定業務委託 ……………165千円



永平寺町総合振興計画

**拡大** 永平寺ふるさと大使事業 ……………805千円

平成20年度に委嘱したふるさと大使により、永平寺町の情報を広く全国に発信していただきます。平成21年度には大使を本町に招いての講演会事業を行う予定です。

地域資源活用事業補助金 ……………2,758千円

永平寺線跡地利用事業 ……………690千円

輝く永平寺町魅力体験事業 ……………629千円

### 4) 大学を活かしたまちづくりをめざして

地域学習プラン支援事業 ……………200千円

地元大学と町とで地域参加型講師派遣事業契約を結び、大学と連携を図ります。内容は地区行事や公民館活動などでの講師派遣制度で、講師謝礼について町費で負担します。

## 6. 思いやり、ともに生きる地域をめざして

### 1) 地域交流活動の推進、イベントの充実

**新** 新イベント実行委員会助成 ……………7,000千円

住民相互の親睦・融和・交流を図り、地域連携と町のイメージアップを目的とした、新町にふさわしい新しいイベントを平成21年度に創設します。

**新** 地区コミュニティ会館整備支援事業 ……………4,878千円

地域コミュニティの拠点となる地区集落センターの新築および増改築に際し、経費の一部を助成する事業です。

若者出会い交流事業 ……………600千円

### 2) まちづくりにおける町民参加の推進

**新** 永平寺町若者創造提言事業 ……………500千円

町の活性化のためのアイデアや地域振興策を、町内在住の若者や大学生、若手町職員などが集い検討し、町に提言していただく事業です。

わが町夢プラン事業 ……………2,000千円

希望の永平寺創造委員会 ……………428千円

### 3) 男女共同参画社会の推進

人権擁護事業 ……………869千円

男女共同参画推進事業 ……………732千円

輝く女性永平寺会議事業 ……………113千円